

2022 ゆきぶんだより



京都府立舞鶴支援学校

行永分校 5月号

「この子らを世の光に」

これは、戦後、障害者福祉施設「近江学園」を設立し、「障害者福祉の父」として知られる糸賀一雄(1914～1968)の言葉です。さて、「この子らを世の光に」の「を」と「に」を逆にして、「この子らに世の光を」と表してみると意味が大きく異なってきます。糸賀は『障害がある子どもたちを、既存の「社会」の枠組みに無理やり合わせるのではない。子どもたち一人一人に「光」を当て、成長を遂げようと惜しみない努力を続ける子どもたちの姿から大人は学ぶ。いわば、子どもたちこそが「世の光」である』と高らかに謳いあげたのです。

行永分校の全教職員は、子どもたちの日々の「成長」に気づかされ、励まされ、そこから得られる「喜び」を噛みしめています。行永分校のホームページには随時、子どもたちそれぞれの「光」を掲載しています。是非、御覧いただければ幸いです。

副校長 堀江 嘉明

学習の様子



心地よい春の風を浴びながら、学校周辺を散策している子どもたち。あちらこちらで咲いている花を鑑賞したり、公園での遊具遊びを楽しんだりしています。今年も地域とのつながりの中で四季折々の自然に触れたり、季節の移り変わりを肌で感じたりする経験を大切に子どもたちの成長を育みたいと思います。

実習生を受け入れました



5月、6月は週1回、看護師を目指す学生さんを受け入れています。子どもたちの学校生活の様子を見てもらったり、一緒に活動に参加してもらったりしています。緊張気味の実習生さんも子どもたちの張り切る姿に思わず笑顔がこぼれました。

《授業参観・PTA 総会お世話になりました》

お忙しい中、御来校いただき、また、リモートでの参観に御参加いただきありがとうございました。

PTA総会では役員の方々にも大変お世話になりました。一年間よろしくお願いいたします。



お知らせ

6月の主な予定

日	曜	行 事
7	火	中学部修学旅行(日帰り)
10	金	三笠小学校なかよし交流会(小学部)
14	火	学校説明会(本校)
17	金	参観日(懇談会)PM
29	水	芸術鑑賞会

※参観日の日程を変更しています。御確認ください。

～進路情報～

《令和3年度の進路状況》

小学部卒業生0名 中学部卒業生2名

進学先：府立高校、府立舞鶴支援学校 高等部

《卒業生の様子》

4月19日に出身校連絡会が府立舞鶴支援学校で行われ、行永分校職員が参加しました。

新しい多くの友達と一緒に緊張の中でも集中して学習に取り組む卒業生の姿が見られました。



今後も進路情報を掲載していきます。

舞鶴支援学校
行永分校



子どもたちのがんばりをHPでぜひご覧ください。

<http://www1.kyoto-be.ne.jp/maizuru-yukinaga-s/cms>